

DREAMSのルールについて

DREAMSのルール（陣営確認）

- 4枚のイラストカードが場に出される
その中の1枚だけが本物のイラストである
- 各プレイヤーは自身の陣営を確認する
神陣営→本物のイラストを知ることができる
人間 →本物のイラストがどれかわからない

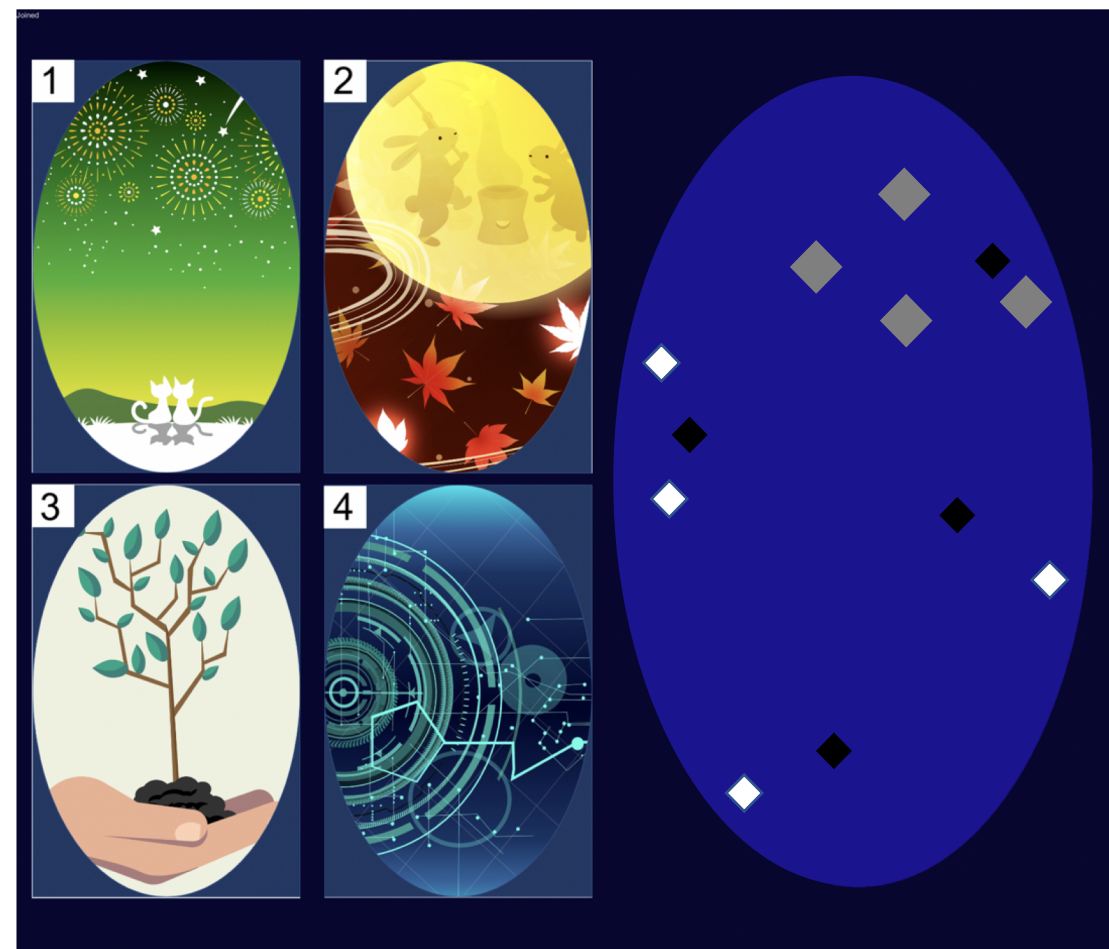
神陣営は1人だけいる人間が誰であるか見つけなければならない

本物のイラスト



DREAMSのルール（石を置くフェーズ）

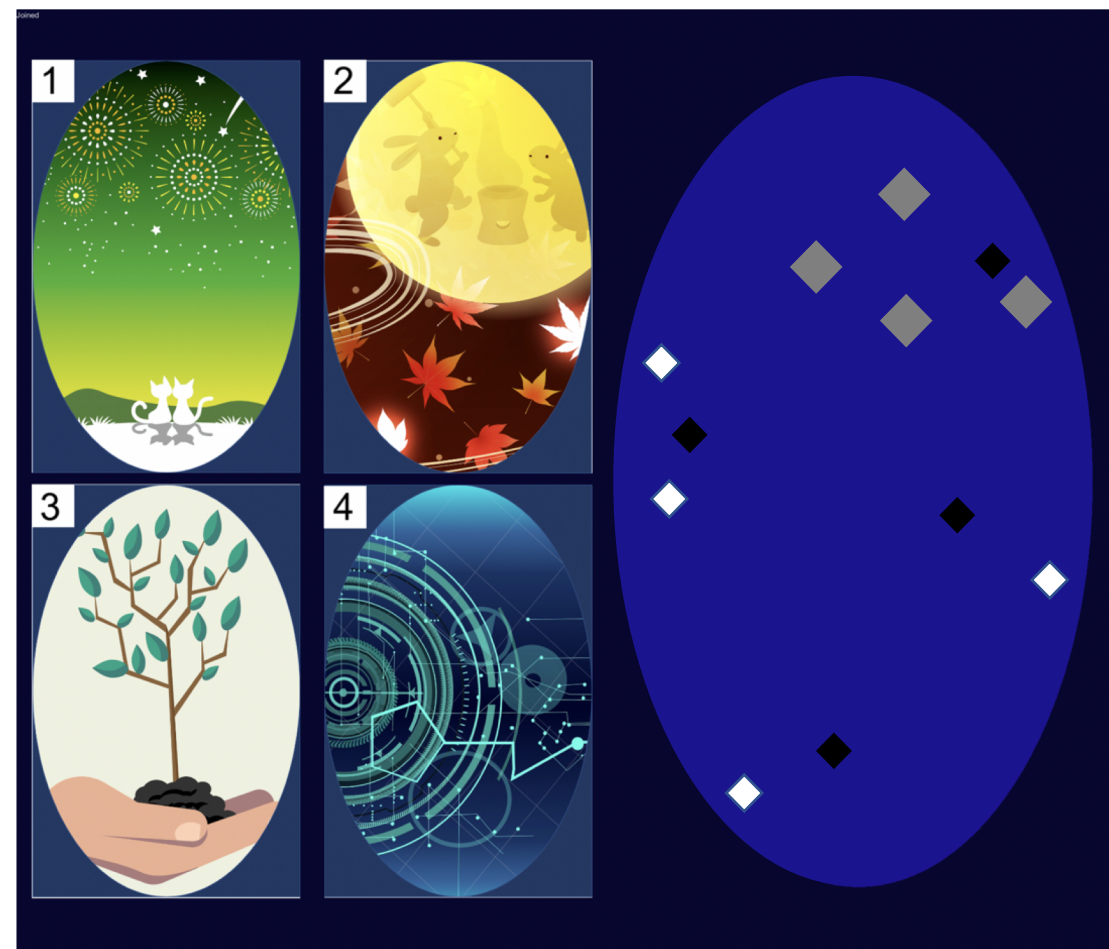
- 各プレイヤーは白、灰色、黒の3種類の石を1つずつ所持している
- 自分の手番になったら持っている石の中から1つを選び、盤面上の好きな位置に石を置く
- 順番に石を置いていくことで本物のイラストを表現する



DREAMSのルール（投票フェーズ）

完成された盤面をもとに投票を行う

- 神陣営
→ 誰が人間であるかを推測し、
怪しい人物に投票する
- 人間
→ どの絵が本物であるかを推測し、
本物だと思う絵の番号に投票する



DREAMSのルール（得点計算）

投票内容に応じて、得点計算を行う

- 神陣営
 - 人間を当てることができれば+ 2 点
 - 他のどのプレイヤーからも投票されていなければ+ 1 点
- 人間
 - 本物の絵を当てることができれば+ 2 点
 - 神陣営のどのプレイヤーからも人間であるとバレていなければ+ 3 点

この一連の流れを 1 ラウンドとし、繰り返しプレイする
規定スコア（16 点）を一番最初に超えたプレイヤーが勝利

DREAMSの特質

- 神陣営
 - 自身が神陣営であることを味方にアピールする
 - 他者の意図を汲み取り、人間を推測する
 - 人間を誤った絵へと誘導する
- 人間
 - 神陣営の意図を推し量り、本物の絵を推測する
 - 神陣営を演じることで人間であるとバレないようにする

これらのことを言語ではなく、石の配置のみで行う